

災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施します！

災害はいつ起こるか分からないため、平常時からの備えが大切です。越前町社会福祉協議会では、10月15日（日）越前町厨漁港にて実施される、町の総合防災訓練に併せて、災害ボランティアセンター設置運営訓練を行います。この機会と一緒に訓練に参加しましょう！



※設置運営訓練に参加ご希望の方は下記のとおりお集まりください。

集合日時：10月15日（日）
午前8時

会場：越前町厨漁港

（災害ボランティアセンターの看板を目印にお集まりください。）

災害大国と言われる日本…

今年7月の九州北部豪雨災害をはじめ、日本では毎年のように災害が発生しています。日本は島国ということや特有の気候から自然災害の多い「災害大国」と言われています。地震を例にしてみますと、日本の面積は全世界の0.28%しかありませんが、全世界で起こった地震の約10%が日本で起きており、マグニチュード6以上の地震に絞ると約20%が日本で起こっています。このように災害の多い日本ですので、平常時からの訓練や、準備が重要です。

ボランティア活動の拠点

災害ボランティアセンターとは、災害が発生した時に効率よくボランティア活動ができるよう調整等を行う組織です。災害が発生すると、現地のボランティアをはじめ、各地から多くのボランティアが集まります。災害ボランティアセンターは、被災住民からの要望（ニーズ）と駆け付けたボランティアをマッチングし、スムーズに安全に活動していただくための拠点となることです。



「もしも」に備えて ボランティア活動保険に加入しましょう！

ボランティア活動中に、「怪我をしてしまった」「誰かに怪我をさせてしまった」「物を壊してしまった」などの万が一に備えて、保険に加入することをお勧めします。ボランティアセンターでは地域福祉活動の様々な行事や、ボランティア活動中の事故によるケガや、損害賠償責任から活動者を守るボランティア活動保険の加入手続きを行っています。

詳しくは越前町社会福祉協議会までお問い合わせください。



発行/越前町社会福祉協議会
越前町西田中 8-20-1 越前町社会福祉センター内
Tel : 0778-34-2388 Fax : 0778-34-0794
Mail : info@e-shakyo.or.jp
ホームページ : <https://www.e-shakyo.or.jp/>



平成29年9月発行

えちぜん ボランティア通信

9月はボランティア月間です。



つながれ！80万人のボランティアの輪

～県民をつなぐ「おかげさま」と「お互いさま」の輪～

ボランティア活動は、思いやりと支えあいの心を育み、地域社会への関心の深まりとつながりの再構築に大きな役割を果たすことが期待されています。

県および県内のボランティアセンターでは、ボランティア活動の推進と、活動を通じて“つながり”を実感できるよう、さまざまな事業を通じて「つながれボランティアの輪推進運動」を実施しています。



福井県ボランティアセンターのマスコットキャラクター

ランティーくんをご存知ですか？



県内各地のイベント等に登場しますので、見かけたら声をかけてください。

そして、ランティーくんは、左の図のように各市町の特色を持った、ご当地ランティーくんに変身します。越前町は、「水仙娘ランティー」です。

もちろん越前町にもランティーくんは登場します。「陶芸まつり」や、「えちぜん福祉のつどい」にも登場し、子どもたちからお年寄りまで大人気でした。

今年の「えちぜん福祉のつどい」にも登場予定ですので、ぜひ遊びに来てくださいね！



越前町ご当地ランティーの「水仙娘ランティー」です。よろしくね！





まちのボランティアさん を見つけました!

日吉太鼓 (リーダー 西宮千晴さん)

越前町を拠点に、県内各地で活躍されている「日吉太鼓」は小学生～社会人までのメンバー11人で活動されています。毎週土曜日に越前町生涯学習センターで練習し、福祉施設の慰問をはじめ、いろいろな会場で太鼓の音色を届けています。

7月29日(土)に開催された「あさひまつり」のあんどん山車巡行でも演奏され、お祭りに来ていた方々を魅了していました。

今後もエネルギッシュな日吉太鼓メンバーからは目が離せません!



デイサービスのお年寄りも迫力にびっくり!!



あさひまつりにて、会場を盛り上げます!

読み聞かせボランティア「グランマといっしょ」 (代表 川波堯子さん)

宮崎地区の読み聞かせボランティアである「グランマといっしょ」は、平成6年から活動をスタートされました。現在メンバーは6名で、宮崎地区の子育て支援センター、宮崎中央保育所、小曾原保育所、陶の谷保育所で読み聞かせをしています。活動を通して、おばあちゃんと子ども達がふれあうことを大切にされています。

「飛び出す絵本」を読むと、とても喜ばれるとのことで、これからは積極的に取り入れていかれるそうです。



サンタにもなりますよ!



大好評! 飛び出す絵本!



越前建築組合 (代表 久保正夫さん)

7月23日(日)、厨区民会館前において、越前建築組合会員の皆さんが、包丁研ぎのボランティアを行いました。

この活動は、地元の建築業をPRするため4年ほど前から行われています。

会員は大工さん、左官屋さん、板金屋さんなど40人で、この日は15の方が砥石や道具を使い、次々と持ち込まれた包丁約150本を、1本1本丁寧に研いでいました。また、魚をさばくことが多い越前地区だけあり、すり減ったまな板をきれいに平らになるよう削ってもらうための行列もできていました。できあがるのを待っていた人たちが、「今日はおいしい料理ができるわ。」と、ピカピカになった包丁を嬉しそうに持って帰りました。



ピカピカになりました☆



まな板も削ります!



日本車椅子レクダンス協会 福井支部 (支部長 米谷経子さん)

平成13年に福井支部を立ち上げ、県内24人の内、越前町内に5人のメンバーがおられます。

高齢者や障がいを持った方とダンスを通じて交流を深め、一緒に楽しんで欲しいという思いから県内各地で活動を続けています。

今後は、町内施設等にレクリエーション慰問をすることで、もっと活動の場を広めたいと思います。慰問を希望される場合は、下記までご連絡ください!

連絡先 米谷経子 TEL36-1504 または 090-3297-4217

メール keiko77@axel.ocn.ne.jp



越前町ボランティアのつどいで発表されました



みんなでレッツダンス!